

わくわく登園 にこにご降園



薩摩川内市立ひわき幼稚園 令和5年度 12月号



年も残すところ 10日ほどになりました。今まで大流行し心配していた「コロナウイルス感染症」も今年は一息落ち着き、ほっとしていましたが、今度は「インフルエンザ」の大流行と、なかなか心配の種はなくなりません。でも、少しずついろいろな行事が通常どおりにもどりはじめ、いつもの生活に戻ってきているのが何よりうれしい 1年だったように感じます。

先

日は、鹿児島県公立幼稚園研究公開研修会が亀山幼稚園でありました。今回は、交流保育の様子を公開することになり、ひわき幼稚園の子どもたちも亀山幼稚園の保育に参加しました。

この日は、ひわき幼稚園、亀山幼稚園、城上幼稚園、東郷幼稚園の4園での交流で、いつもより4倍以上の子どもたちとの交流。その上100人以上大人が見ています。(わたしもこんなにたくさんの先生方が見に来るとは思ってもいませんでした・・・)

交流保育はいつもやっているのに、いつもと変わらなかったのですが、これほどたくさんの大人が見ていると・・・さすがの子どもたちの緊張していたようです。それもそのはず、研究公開なので、見に来ていた先生たちは、子どもたちの様子を細かく観察し、その様子をメモにとっているのですから・・・それでも、子どもたちは、お友達と協力して、製作活動を一生懸命頑張っていました。終わったあと担任のりょうこ先生に、「今日は、泣かなかったよ!」とにこにご報告してくれる子どもいたようで、子どもたちは精一杯頑張れたようでした。



もちつき

昔は、年末になるとどの家庭でもお餅つきをしていました。我が家も、必ずやっていた。蒸した餅米をつまみ食いするのが大好きだったのを覚えています。あの餅つきの「におい」今でも忘れませんね。昔は、めでたいことがある日にもちをつき、力強く元気になることを願って食べていたそうです。

今は、もうやっている所はあまり見かけなくなりましたが、きねやうすなどの道具の名前を知って、実際に使ってみたり、もちの感触を楽しんだりしていきたいですね。



お正月遊び

お正月遊びを楽しみ、昔からの遊びを大切にしていきたいですね。こま回し・たこ揚げ・羽根つき・カルタなど、たくさんの遊びがありますが、羽根つきは厄払い、たこ揚げは子どもの成長を祈るなど、それぞれに意味があります。冬休みは何か一つでも昔の遊びをしてみてください。



明日から冬休みです。もうすぐ新しい年(辰年)を迎えます。来年も成長し続けるひわき幼稚園の子どもたちに期待し、幼稚園教職員一同、全力を尽くして支援してまいりますのようしく願います。御家庭でも親子で一緒に活動しながら、子どもたちの成長を応援していただければ幸いです。今年一年間ありがとうございました。よいお年をお迎えください!